

# 卒業3年後キャリア状況アンケート調査(卒業生)

調査目的:

卒業後の進路・就職状況等から教育の成果や効果を検証する目的でアンケート調査を実施しました。

調査期間:令和5年5月15日～5月31日

調査対象:本学採用者のある企業の本学卒業生(2020年3月卒、2020年4月入社)

調査方法:対象企業にメールでご案内し、Googleフォームで回答して頂いた。

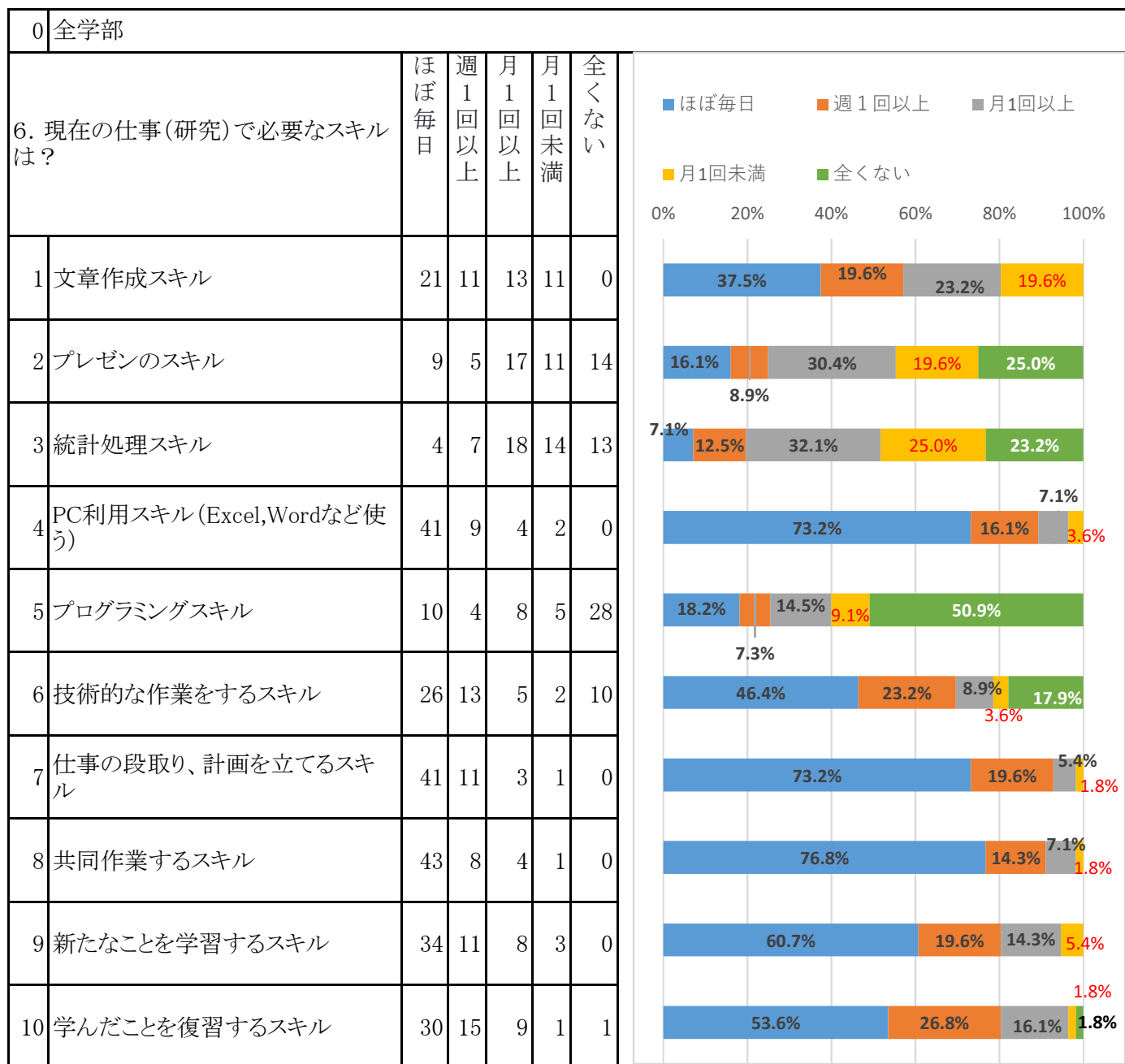
有効回答数:56名

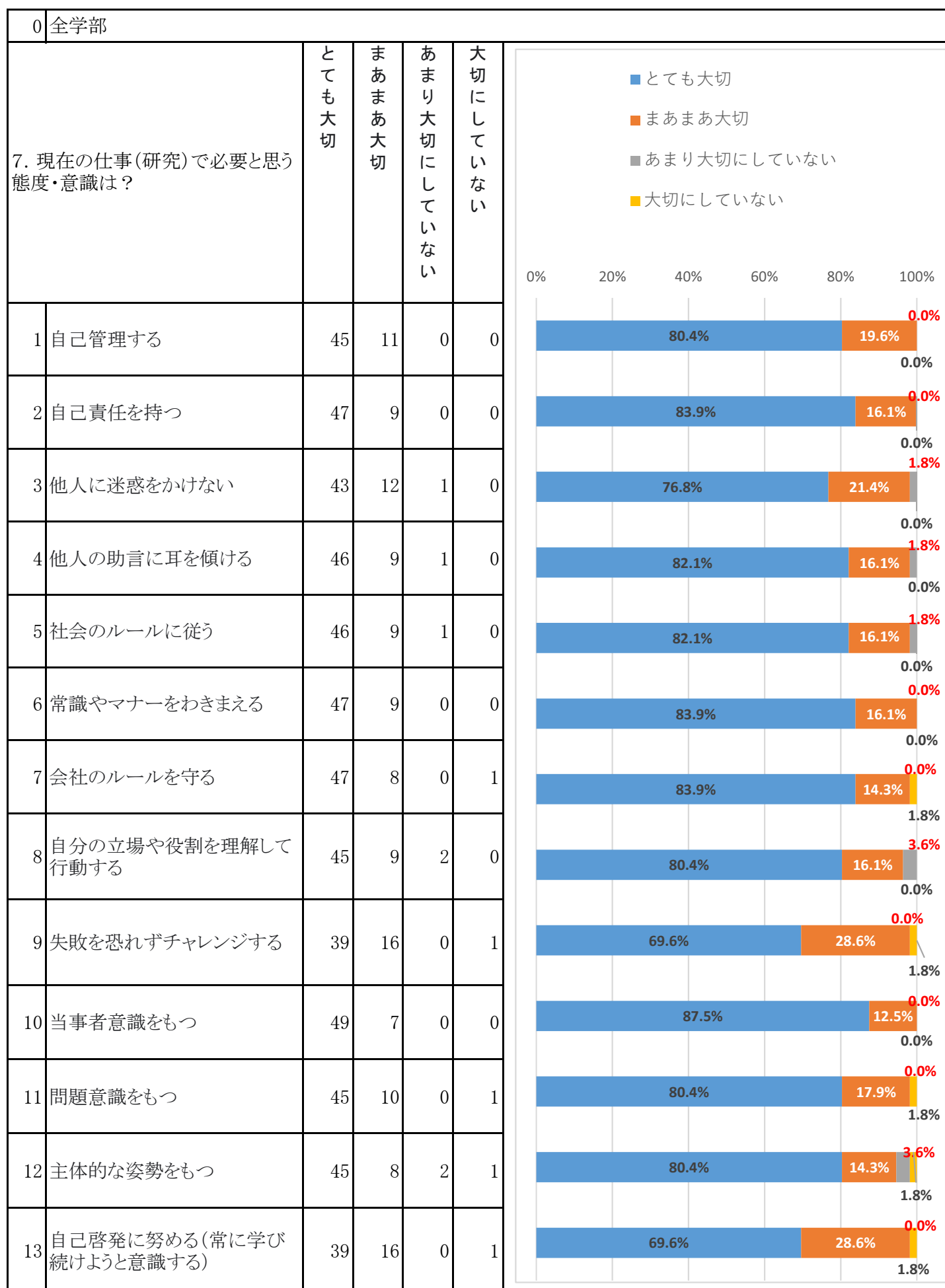
<出身学部>

学部	学科	人数
理学研究科	化学専攻	1
理学部	応用数学科	1
	化学科	4
	応用物理学科	0
	基礎理学科	1
	生物化学科	2
	臨床生命科学科	3
	動物学科	3
	工学部	バイオ・応用化学科
機械システム工学科		7
電気電子システム学科		5
情報工学科		10
知能機械工学科		3
生命医療工学科		1
建築学科		3
工学プロジェクトコース		0
総合情報学部	情報科学科	3
	社会情報学科	4
生物地球学部	生物地球学科	2
教育学部	初等教育学科	0
	中等教育学科	0
経営学部	経営学科	0
合計		56

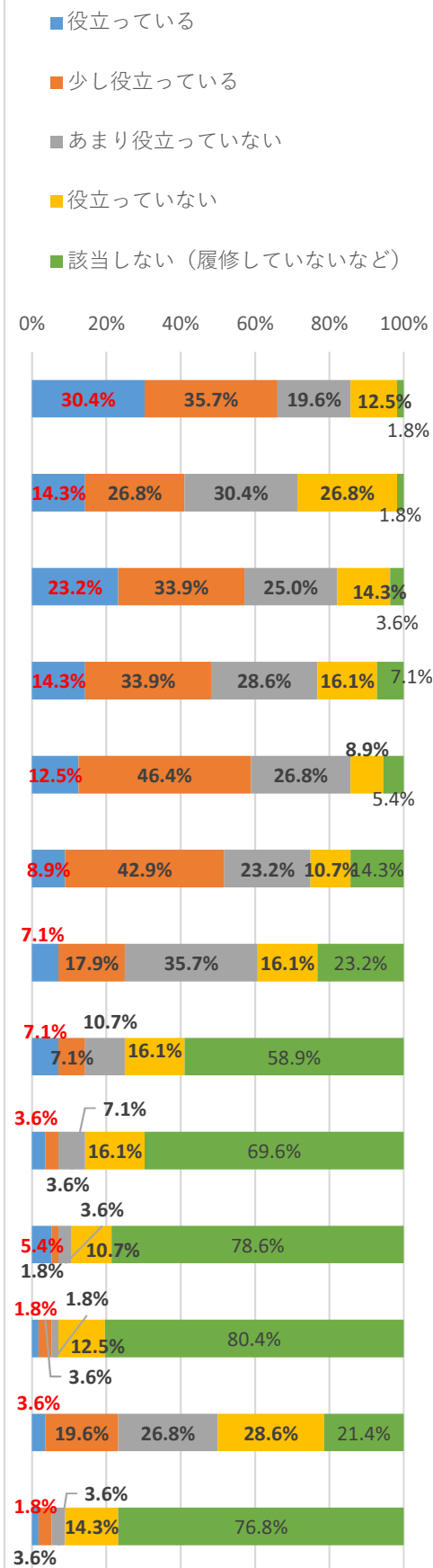
<携わっている職種>

職種	人数
技術職(生産・製造・品質管理)	12
IT・ソフトウェア関連(SE・プログラマー)	15
事務職	4
研究・開発・設計職	4
販売・接客	4
営業職	5
建築・土木設計	9
臨床検査技師	2
畜産業	1
合計	56

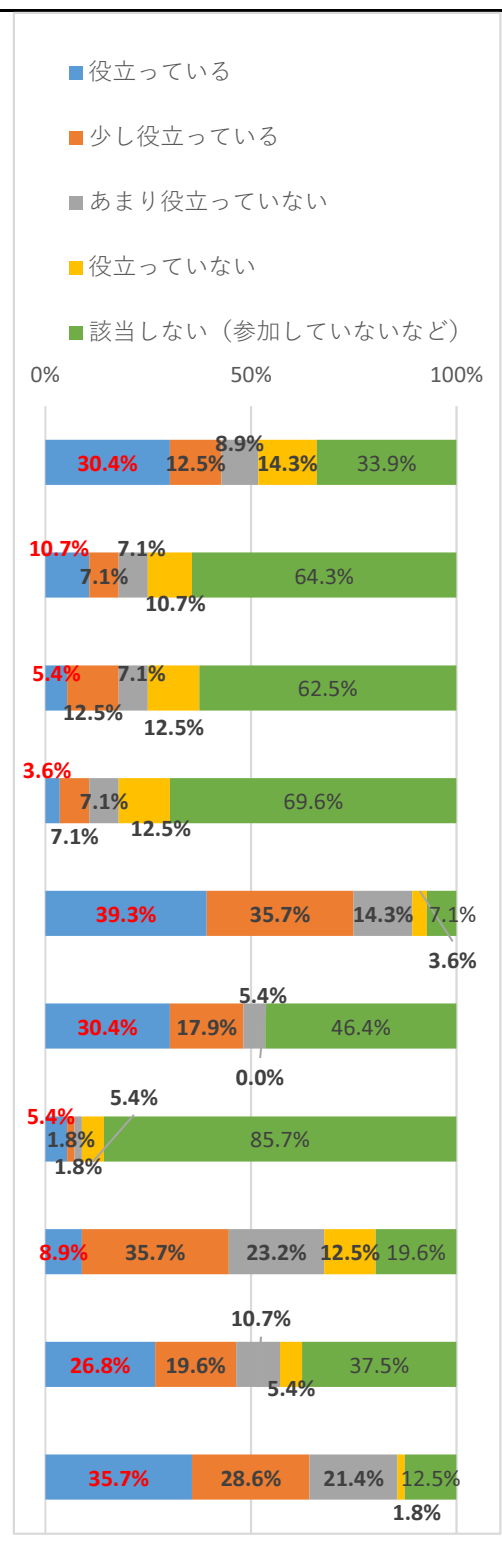




0 全学部						
8. 現在の仕事において大学の授業等で役立っていることを教えてください。		役立っている	少し役立っている	あまり役立っていない	役立っていない	該当しない（履修していないなど）
1	学科の専門科目(講義・演習)	17	20	11	7	1
2	卒業研究・卒業論文作成	8	15	17	15	1
3	学科の専門科目(実験・実習)	13	19	14	8	2
4	ゼミ活動	8	19	16	9	4
5	教養教育科目(人間・社会科学系科目)	7	26	15	5	3
6	キャリア教育科目(ライフ・キャリアデザイン系科目)	5	24	13	6	8
7	科学技術系科目	4	10	20	9	13
8	教職支援科目	4	4	6	9	33
9	科学ボランティアリーダー養成プロジェクト	2	2	4	9	39
10	ワインプロジェクト科目	3	1	2	6	44
11	IB(国際バカロレア)教員養成プロジェクト	1	2	1	7	45
12	外国語教育科目	2	11	15	16	12
13	学芸員科目	1	2	2	8	43



0 全学部		役立っている	少し役立っている	あまり役立っていない	役立っていない	該当しない（参加していないなど）
9. 大学の授業以外の活動で現在役立っていることを教えてください。						
1	学内のサークル・部活	17	7	5	8	19
2	学外のサークル・部活	6	4	4	6	36
3	ボランティア活動(一般)	3	7	4	7	35
4	科学ボランティア活動	2	4	4	7	39
5	アルバイト	22	20	8	2	4
6	一人暮らし	17	10	3	0	26
7	寮生活	3	1	1	3	48
8	キャリアガイダンス	5	20	13	7	11
9	インターンシップ	15	11	6	3	21
10	就活に関するイベント(合説等)	20	16	12	1	7



0 全学部							
10. 役立っている能力 現在の仕事に役立っていると考え、大学で身につけた能力について教えてください。		役立っている	少し役立っている	あまり役立っていない	役立っていない	<p>■ 役立っている ■ 少し役立っている ■ あまり役立っていない ■ 役立っていない</p> <p>0% 50% 100%</p>	
1	社会に貢献するために必要な専門分野の知識を身につけている。	14	31	6	5		25.0% 55.4% 10.7% 8.9%
2	社会での諸活動や異文化理解のために必要な幅広い教養と基礎的知識を身につけている。	10	30	9	7		17.9% 53.6% 16.1% 12.5%
3	課題や目的に応じて情報を収集し、整理することができる。	28	23	2	3		50.0% 41.1% 3.6% 5.4%
4	問題を発見し様々な方法を利用して、その解決方法を提案することができる。	24	25	4	3		42.9% 44.6% 7.1% 5.4%
5	学び続けることや社会に貢献することに関心・意欲があり、主体性や協調性を身につけている。	24	27	4	1		42.9% 48.2% 7.1% 1.8%
6	自立した社会人として求められる国際的な視野や倫理観を身につけている。	14	28	9	5		25.0% 50.0% 16.1% 8.9%
7	学術的な知見や自らが関心のある課題に対し、結果、考察などを論理的に記述することができる。	16	30	8	2		28.6% 53.6% 14.3% 3.6%
8	他者に対して自分の考えや想いを分かりやすく伝えることができる。	29	20	5	2		51.8% 35.7% 8.9% 3.6%

0 全学部		役に立っている	少し役に立っている	あまり役に立っていない	役に立っていない
11. 教養教育(基盤教育)の目標の修得について					
1	自己の肯定(ありのままの自分を肯定的に受け入れる)	21	26	7	2
2	おもいやり(相手の気持ちを察し、おもいやりのある態度で接する)	32	21	2	1
3	失敗をおそれない勇氣(自ら考え、主体的に行動し、失敗しても粘り強く取り組む)	24	25	6	1
4	多様性の尊重(多様性を認め尊重し、仲間とともに力を合わせる)	32	20	3	1
5	学ぶ意義(好奇心と探究心を保ち続け、将来を見据え、なぜ学ぶのかを理解する)	29	23	3	1
6	確かな知識(学術的・科学的根拠に裏打ちされた生きた知識を身につける)	27	22	6	1
7	賢明な判断(知識や経験に基づいて、理にかなった適切な判断を行う)	26	24	5	1
8	創造的な思考(常識にとらわれず、新しいものを生み出すために深く考える)	18	23	12	3
9	コミュニケーション能力(「読む・書く・聴く・話す」を通して、相手を理解し、自分を表現する)	36	16	2	2
10	情報活用能力(課題や目的に応じて情報を収集・整理・分析し、効果的に活用する)	26	24	5	1
11	問題発見・解決力(問題を発見し、様々な方法を用いて解決策に導く)	28	22	5	1
12	リーダーシップとマネジメント(自らの強みを活かして、リーダーシップの発揮やチーム活動のマネジメントができる)	15	25	12	4

